

Kyriba Payments Network

キリバペイメントネットワーク

KYRIBA FACT SHEET



ERPベースの支払を簡潔化

近年増加している不正支払への対策やXML ISO20022準拠フォーマットの作成、新たな銀行APIへの対応、SWIFT gpi基準の見直しなど、支払業務や銀行への送金プロセスに関連するシステム対応のプロジェクトにおいて大幅な遅れと予算超過が起きているという報告が、次第に多くのCIOから寄せられています。その課題、キリバなら、お手伝いできます。

キリバペイメントは、SAPやOracleといったERPの支払業務や銀行接続のプロセスを補完し、プロジェクトのリスクを軽減し、接続コストを大幅に引き下げます。

キリバは1,000社以上のERPユーザーをサポートし、ERPベースの支払を伴う取引のリスクを軽減するため、支払業務の集約、銀行との接続性の完全なコントロール、そして不正の検知やプロセスの可視化を実現しています。

すでに銀行に接続済みのクラウド環境

キリバのクラウドサービスは1,100以上の銀行に接続済みで40,000以上の支払シナリオに対応しています。銀行接続のオプションには、Alliance Lite2によるSWIFTNet、キリバのSWIFTサービスビューロー、API、FTP、EBICS、BACS、Editran、CBI、全銀、その他の地域プロトコルなどがあります。すでに国内外の数多くの銀行接続済みのクラウドサービスを使って、国や銀行によるフォーマットの違いを問わず、全ての銀行にERPを接続し、接続の状況を24時間体制で監視し、フォーマットの変更にも迅速に対応します。

不正支払の防止

CFOや財務部門に所属する人の88%が、支払業務が社内外からの不正のリスクにさらされていると報告しています。キリバペイメントは、支払業務をデジタル化し、業務フローを標準化して社内の支払ポリシーと承認手続きを遵守し、承認済の支払いのみが実行されるよう統制します。また、リアルタイムの不正検知機能を通じて、政府の制裁対象リスト、企業の支払ポリシー、過去のデータパターンなどと照合し、不正の可能性を判断し、疑わしい支払を自動的に検知・ブロックします。

支払業務のデジタル変革

デジタル化し、標準化された支払業務は業務フローの可視性を高め、ストレート・スルー・プロセッシング (STP) を実現します。また、利用者に優しいユーザーインターフェイス、ERP外から申請された支払依頼に対応するためのワークフロー、スマートペイメントの構築機能などにより、手作業を伴う支払業務においても内部統制とセキュリティを担保します。そして、デジタル監査証跡とシステム文書化された統制が、標準化されたすべての支払業務において透明性と統制ルールの一元管理を確かなものにします。



ERPベースの支払いのデジタル変革

プロジェクトの期間短縮とコスト削減

- キリバの銀行接続のフォーマット・ライブラリは、800種類の銀行フォーマットと、1,100を超えるグローバル銀行を対象とした40,000種類の接続のテストシナリオに対応しており、SWIFT経由で11,000機関へのアクセスを容易にします
- キリバの統合されたグローバルバンクコネクティビティは、API、SWIFTNetを含む革新的な接続プロセスを実現します

不正検知、コンプライアンス

- リアルタイムの不正検知を通じて、疑わしい支払や異常を自動的に検出し、詳細な評価とデジタル承認を行います
- 制裁リストに基づくスクリーニング機能が完全に統合され、問題がある支払にはフラグを立て、誤検知を減らします
- キリバの支払管理は、支払のポリシーと標準化されたプロセスをシステムに組み込み、手動を含む全ての支払フローにおける内部統制を担保します。

イノベーション、インテリジェンス

- 送金プロセスのトラッキング機能が、SWIFT gpi 遵守を含めた完全な可視化を実現します
- CFOや財務部門は銀行手数料を抑制するための取引銀行の追加や変更が容易になり、国境を越えるような支払プロセスも簡素化され、リアルタイムな支払業務への変革を促します。
- 支払業務に関連する新しいサービスの利用やフォーマット変更への対応、法規制への対応なども、キリバを利用することで、IT部門のサポートやプログラミングといった作業は不要になります。
- ビジネスインテリジェンスは支払業務の最適化に必要な様々な情報をリアルタイムでの可視化と分析を可能にします。
- モバイルダッシュボードはリモートユーザーによるアクセスや承認を可能にします。

主な機能:

- 1,100の銀行と接続済みのクラウド環境、銀行フォーマット変換への迅速な対応、XML ISO 20022準拠
- リアルタイムの不正検知
- 制裁リストに基づくオンデマンドのスクリーニング
- 日次の銀行取引明細書を含む、支払状況の確認
- データウェアハウスを用いたビジネスインテリジェンス
- 銀行口座署名権限管理者機能との同期

銀行接続:

- 銀行とのAPIやHost to Hostによる接続
- SWIFT Alliance Lite2、サービスビューロー
- EBICS、BAC、EDITRANなどのローカルネットワーク
- SWIFT gpiの遵守

支払セキュリティ:

- 標準化された支払管理
- 多要素認証
- 確実な災害復旧
- 監査証跡
- ERPから出力された支払データの自動転送

KYRIBA PAYMENTS — SAP, ORACLE など主要なERP 対応検証済

